


## 研修可能診療科・研修関連部門

- 内科系診療領域 血液内科、膠原病・リウマチ内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、総合診療科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、臨床腫瘍科、緩和ケア科、がんゲノム診療科、遺伝子診療科、感染症内科
- 外科系診療領域 食道外科、胃外科、大腸・肛門外科、乳腺外科、小児外科、末梢血管外科、肝胆膵外科、心臓血管外科、呼吸器外科、泌尿器科、頭頸部外科、救急科、病理診断科
- 感覚・皮膚・運動機能診療領域 眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成・美容外科／再建形成外科、整形外科、リハビリテーション科
- 小児・周産・女性診療領域 小児科、新生児集中治療室(NICU)、周産・女性診療科
- 脳・神経・精神診療領域 脳神経外科、脳神経内科、血管内治療科、精神科、心身医療科、麻酔・蘇生・ペインクリニック科
- 放射線診療領域 放射線治療科、放射線診断科
- 特殊診療領域 光学医療診療部、周産期母子医療センター、高気圧治療部
- 基盤診療部門・診療管理部門等 検査部、手術部、放射線部、リハビリテーション部、集中治療部、病理部、救命救急センター、血液浄化療法部、不整脈センター、快眠センター、スポーツ医学診療センター、腎・膀胱・前立腺がんセンター、みみ・はな・くちのどがんセンター、プレストセンター、低侵襲医療センター、輸血・細胞治療センター、コロナ外来診療センター、メンタルヘルス・リエゾンセンター、認知症ケアチーム、脳卒中センター、てんかんセンター、アレルギー疾患先端治療センター、先端近視センター、総合教育研修センター、医療連携支援センター、国際医療部

## 2023年度採用 医師臨床研修プログラム研修医選考試験要項

募集人員	94名	試験内容	書類選考後、筆記試験はオンライン、面接試験は対面で実施
応募資格	医師臨床研修マッチングに参加しマッチングIDを有する者	試験日程	面接試験：8月13日(土)、16日(火)、19日(金)のいずれか 筆記試験：8月11日(木・祝)もしくは15日(月) ※実施方法変更の可能性あり
出願方法	[Web出願] <a href="https://www.tmd.ac.jp/med/cpe/syoki/saiyo_2023.html">https://www.tmd.ac.jp/med/cpe/syoki/saiyo_2023.html</a>		

## 医師臨床研修プログラム研修医選考試験スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月
9日 17日 マッチング参加登録開始 選考試験応募受付開始	8日 18日 選考試験応募締切(必着) 書類選考結果および 筆記試験・面接試験日程通知	4日 11日 13日 15日 16日 19日 マッチング参加登録締切 第一回筆記試験 第一回面接試験 第二回筆記試験 第二回面接試験 第三回面接試験	15日 29日 30日 マッチング希望順位登録開始 中間公表前締切 マッチング希望順位 マッチング希望順位中間公表	13日 27日 マッチング希望順位登録締切 マッチング組合せ結果発表

東京医科歯科大学病院 総合教育研修センター

TEL:03-5803-4581 FAX:03-5803-0110 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

- E-mail [ikashika.cpe@tmd.ac.jp](mailto:ikashika.cpe@tmd.ac.jp)
- HP <http://www.tmd.ac.jp/med/cpe/index.html>
- Facebook <https://www.facebook.com/ikashika.cpe/>
- Twitter <https://twitter.com/tmdukensyu>
- YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCjijVYO4jTrunmrPzJeqTTQ>
- メールマガジン <https://tmd.jp/dpd/mailmagazine.html>



東京医科歯科大学病院  
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY HOSPITAL

2021年10月1日から東京医科歯科大学医学部附属病院は、東京医科歯科大学病院に名称を変更いたしました

2023

東京医科歯科大学病院

# 医師臨床研修ガイド

医療をリードし、社会に貢献する  
「アカデミックドクター」を養成します



東京医科歯科大学病院  
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY HOSPITAL



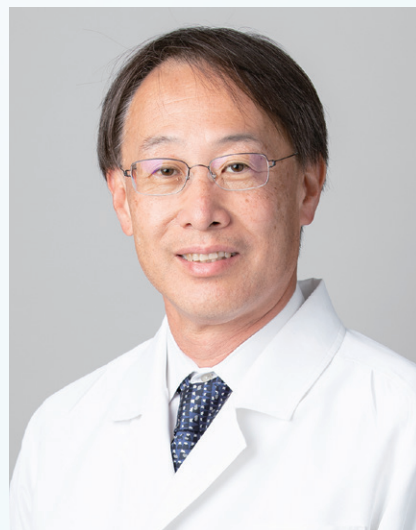
# ご挨拶

## 当院の充実した研修環境のなかで、 医師としての第一歩を踏み出しましょう

我々のプログラムの特徴は、何と言っても「たすき掛け研修」にあります。1年間は大学病院でしっかりとした臨床医としての物の考え方や勉強の仕方を学ぶとともに、多くの指導医に囲まれ、自身の行っている診療が標準的な医療として正しいかを見つめ直し、さらにより専門性の高い分野についても知識や技術を深めることができます。協力病院では、多くのcommon diseaseを診療しながら最前線に立つ医師としての基本を学んで成長して頂き、多くのロールモデルと接して、将来の自分の進むべき道についても、示唆を得ることができると思います。

本年度は、まだまだ当院や協力病院でもコロナと向き合う日々が続いていますが、先輩方はこういった機会も前向きにとらえて研修にあたってくれています。2023年度は、コロナ診療の割合が大幅に減少することも期待され、本来の研修ができることを期待しています。また、現在病院正面に建てている機能強化棟(C棟)が10月に開棟しますので、充実した環境で救急や重症系の研修ができると思います。

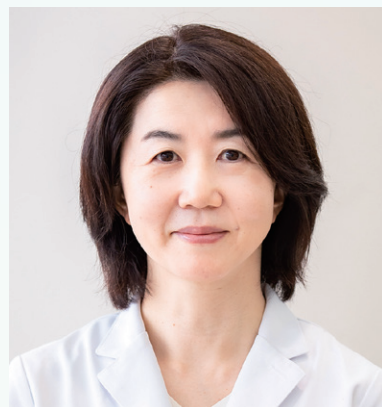
この初期の2年間で学ぶことは、その後の医師としての素養の多くを占めると言っても過言ではありません。先輩方の色々なコメントや進路等のデータをよく見ていただき、是非我々の仲間となって、社会に貢献できる医師としての第一歩を歩み始めていただければ幸いです。



東京医科歯科大学病院  
**内田 信一** 病院長

## 当院研修プログラムの特色

複数の医療機関での研修を通して、  
社会で求められる医師への成長をサポートしていきます



総合教育研修センター  
**岡田 英理子** センター長

臨床研修制度が開始された時から、私たちは臨床研修において、高度な医療を提供する大学病院の教育マインドを持つ多くの指導医たちのもと、きちんと診る診療姿勢を通して思考力と応用力を鍛えること、また日本の医療を構成する、一次から三次までの医療機関で多様な経験をすることが、社会で求められる基本的臨床能力の獲得と、将来の大きな成長のためにはとても重要である、と一貫して考えてきました。

COVID-19という新しい感染症の拡大により、社会からも医師に対して今までの価値観とは異なる多様性が求められています。基本的臨床能力だけでなく、医師としてのプロフェッショナリズムや社会に対して何が貢献できるか自ら考え、柔軟に対応し、行動する力が必要です。これらは熱意のある指導医が豊富に所属する、私たちの幅の広い研修プログラムでのトレーニングと、また多くの研修医の仲間と切磋琢磨できる環境において、十分に力を付けることが可能です。

さらに研修センターでは常に研修医や指導医の意見を反映し、研修医自身の安全を守ることを第一に考えながら、充実した研修となるようサポートしています。医師としての第一歩を、本学の臨床研修プログラムで始めませんか。



## 理念

### 医療をリードし、社会に貢献する医師を育成する 研修プログラム

#### 研修基本理念

患者の痛みを理解できる国際水準の医療人の養成

#### 研修目標

高度医療人に求められる幅広い臨床能力の基礎を固める

#### 研修目的

将来日本の医療をリードし、社会に貢献する医師となるために、本プログラムは「社会の医療を構成する一次、二次、三次医療に求められる基本的臨床能力を身につける」ことを目標とします。教育手法に精通した熱意のある指導医、豊富な症例、整備された研修環境の下で、医師としての人格を涵養し、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切かつ全人的に対応できる幅広い基本的な臨床能力(態度・技能・知識)を修得すると同時に、本学の教育目標である「アカデミックドクターの養成」を目指します。





# 臨床研修プログラム

誰もが自信を持って  
充実した研修プログラム

## プログラムⅠ

定員  
36名

### 1年目

東京医科歯科大学病院

内科 24週	救急 8週	外科 8週	麻酔科/ 自由選択科 8週
一般外来		一般外来	

### 2年目

協力病院、東京医科歯科大学病院

救急 4週	産婦 4週	精神 4週	小児 4週	地域 4週	自由選択科 28週
一般外来					

### 外科重点コース

（外科を専攻する研修医のためのコース）

定員  
3名

外科重点協力病院

救急 4週	産婦 4週	精神 4週	小児 4週	地域 4週	外科 24週	自由 選択科 4週
一般外来4週						

●1年目プログラム開始時に2年目協力病院を決定する

## プログラムⅡ

定員  
54名

### 1年目

協力病院

内科 24週	救急 8週	外科 8週	麻酔科/ 自由選択科 8週
一般外来		一般外来	

### 2年目

東京医科歯科大学病院

救急 4週	産婦 4週	精神 4週	小児 4週	地域 4週	自由選択科 28週
一般外来					



## 周産期（小児・産婦人科）プログラム

定員  
4名

### 1年目

東京医科歯科大学病院、周産期重点協力病院

内科 24週	救急 8週	外科/ 小児・NICU/ 産婦 8週	小児・産婦/ 関連診療科 8週
一般外来		一般外来	

### 2年目

東京医科歯科大学病院、周産期重点協力病院（短期）

救急 4週	精神 4週	小児/ 産婦 4週	地域 4週	小児・産婦/関連診療科 32週 (1年次に外科8週を未修了の場合は必修)
一般外来				

### 小児科重点

血液 4週	腎 4週	循環器 4週	内分泌 4週	神経 4週	膠原病 4週	新生児/ NICU 4週	関連 診療科 4週
-------	------	--------	--------	-------	--------	-----------------	-----------------

### 産婦人科重点

産婦 16週（～24週）	関連診療科 （8週～）16週
--------------	-------------------

●ステップアップ研修として、2年目に周産期重点協力病院をローテート可能  
●ステップアップ研修には臨床研修制度上の要件があるので、興味のある方はお問い合わせください

## 基礎研究医プログラム

定員  
2名

### 1年目

東京医科歯科大学病院

救急 8週	外科 8週	麻酔科/ 自由選択科 8週	内科 24週
大学院			

### 2年目

東京医科歯科大学病院

救急 4週	小児 4週	産婦 4週	精神 4週	地域 4週	自由選択科 4週～8週	基礎研究期間 16-24週
一般外来4週						
大学院						

- 臨床研修の到達目標の達成度を評価し達成していれば基礎研究ローテーションを実施する
- 臨床診療科ローテーション期間の時間外等においては、ローテートを行う臨床診療科の許可があった場合、東京医科歯科大学大学院基礎系研究室にて基礎研究に従事する
- 募集・採用の流れは、他のプログラムと異なり、対象者の応募資格により1次募集と2次募集に切り分けて実施  
詳細はHPをご確認・お問い合わせください

### 【各プログラム共通】

- 一般外来研修は、2年間で4週相当の平行研修  
協力病院によっては、救急当番や一般外来ブロック研修あり

## アカデミックなキャリアを育成するコース

### Academic physician 育成コース

期間  
2年間 MPHコース  
受験が必須

#### グローバルヘルスリーダーを養成する

対象：プログラムⅠ（2年間大学コース）、周産期プログラム（2年間大学コース）

概要：臨床研修と並行し、研修時間外を利用して、東京医科歯科大学大学院 Master of Public Health in Global Health (MPH) course を履修してグローバル健康医学修士 (MPH) を取得し、グローバルヘルスリーダーを目指すコース

## 多様なキャリアを育成する選択研修

### 秋田・島根地域医療研修

期間  
8週

#### 医療過疎地域の医療現場を経験する

対象：プログラムⅠ（2年間大学コース）、プログラムⅡ、周産期プログラム

概要：研修プログラムの2年次に、秋田大学・島根大学との連携協力の元で、公立島智病院（島根県邑智郡）、市立大森病院（秋田県横手市）で臨床研修を行う

### プロジェクトオータ

期間  
8週 学内  
選考あり

#### 行政・起業・研究・データサイエンス等の多様なキャリアを目指す研修医に、最大8週の内自由研修期間等を提供する

対象：プログラムⅠ（2年間大学コース）

概要：1年次にプロジェクトを立案し、2年次の自由研修期間等を利用して、プロジェクトに従事する（プロジェクトの選定や実施先との調整は、希望者自らで行う必要あり）

### 公衆衛生研修

期間  
8週 学内・学外  
選考あり

#### 国立保健医療科学院を中心とした地域保健臨床研修

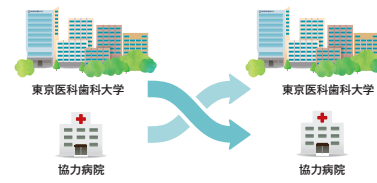
対象：プログラムⅠ（2年間大学コース）、プログラムⅡ、周産期プログラム

概要：研修プログラムの2年次に世界保健機関（WHO）本部（スイス）、WHO 西太平洋地域事務局（フィリピン）、厚生労働省、国立感染症研究所での実施研修を行う



### たすき掛け研修

たすき掛け研修では、一人一人の希望に合わせて、大学病院と協力病院の研修時期を選択できます。協力病院でcommon diseaseや救急疾患を経験し、大学病院では専門診療や先進医療を経験し、研究マインドを醸成することができます。



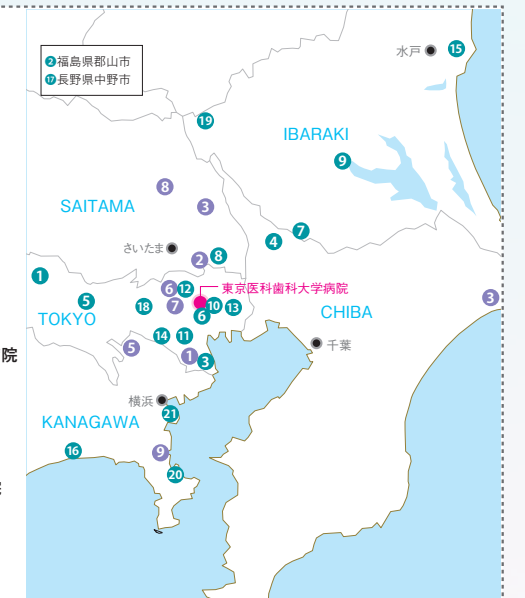
### プログラム協力病院

#### <プログラムⅠⅡ>

- 1 青梅市立総合病院
- 2 太田西ノ内病院
- 3 大森赤十字病院
- 4 柏市立柏病院
- 5 災害医療センター
- 6 三業病院
- 7 JAとりで総合医療センター
- 8 草加市立病院
- 9 土浦協同病院
- 10 同愛記念病院
- 11 東京共済病院
- 12 豊島病院
- 13 都立墨東病院
- 14 日産厚生会玉川病院
- 15 ひたちなか総合病院
- 16 平塚共済病院
- 17 北信総合病院
- 18 武蔵野赤十字病院
- 19 友愛記念病院
- 20 横須賀共済病院
- 21 横浜市民みさと赤十字病院

#### <プログラムⅡのみ>

- 1 荏原病院
- 2 川口工業総合病院
- 3 国保旭中央病院
- 4 秀和総合病院
- 5 新百合ヶ丘総合病院
- 6 都立大塚病院
- 7 新渡戸記念中野総合病院
- 8 蓮田病院
- 9 横浜南共済病院



## 将来の専門を視野に入れた幅広い診療科研修

### がん診療

がんゲノム医療を提供するがんゲノム診療科、心身の苦痛に向き合う緩和ケア病棟での緩和ケア研修を行うことができます。

### 難病診療

膠原病リウマチ、潰瘍性大腸炎・クローン病、神経難病、希少難病などの難病の診療に積極的に取り組む難病診療部の指導医と共に、先端的な診療が経験できます。

### 低侵襲医療

泌尿器科、胃外科、大腸肛門外科では、エキスパートによる最新の手術支援ロボット（da Vinci）によるロボット支援手術を間近で経験できます。

### 感染症診療

感染症内科での研修では、感染症の的確な診断・治療に加え、感染症対策に関する実践的知識を身につけることができます。

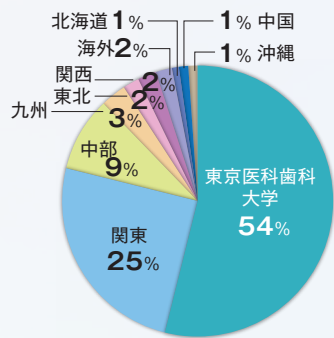


# 臨床研修の特色

## 様々な大学出身者が集うオープンな雰囲気

様々な出身大学の研修医がお互い切磋琢磨し、質の高い研修を行なっています

研修医出身大学(2022採用者)



## 最先端かつ実践的で質の高い研究会・講習会を開催

一流の講師陣によるイブニングセミナーや研修医のためのTMDUオンデマンド教材で、日々の学習を支援します

スキルスラボを活用した Off-the-Job Training

BLS・ICLS・JMECC講習会、緩和ケア研修会など

## 国内屈指のERで軽症から最重症までの救急医療研修

全国救命救急センター評価(2021年度)においてS評価を獲得しています。多発外傷手術から重症コロナ診療まで幅広い範囲の患者に対応しています



## 教育熱心な指導医のもとで学会・研究会発表を経験

論文執筆や学会や研究会での発表の機会があり、研修医奨励賞の受賞も多数あります

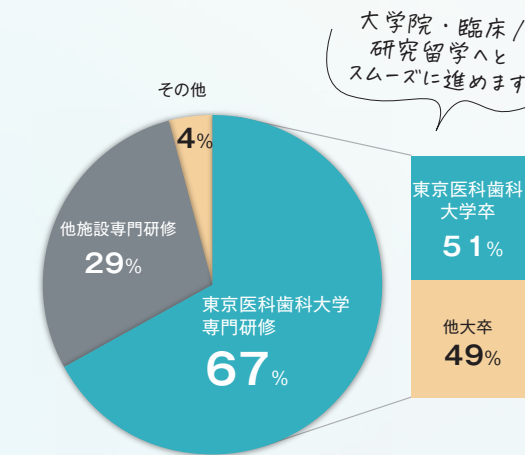


# 専門研修プログラムへのつながり

専門研修プログラムでは、臨床研修で培った知識や人間関係を生かし、臨床技能だけにとどまらないリサーチマインドを持った専門医の養成を目指しています

専門研修まできめ細やかにしっかりサポート

## 臨床研修後の進路



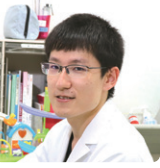
## 先輩医師にインタビュー

### 桐野 玄

SHIZUKA KIRINO

小児科 卒後7年目 2016年採用 周産期プログラム  
出身：東京医科歯科大学

学生の頃から小児科医になると決めていたので、初期研修でも小児科を長く研修したいと思っていました。周産期プログラムはステップアップ研修があるので、迷わず小児科重点コースを選び、ステップアップ研修では、成育医療センターの救急科を選びました。大学はお互い学び合う姿勢が強く、この先輩医師についていけば間違いないと確信し、入局を決めました。後期研修を終えて大学院へ入学したので、研究を通して医学を深く追究したいと思います。

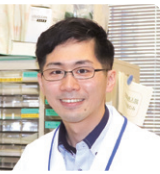


### 高橋 純一

JUNICHI TAKAHASHI

消化器内科 10年目 2013年採用プログラムI  
出身：東京医科歯科大学

初期研修の1年目は、医師としての基礎を身につけることが重要だと思います。プログラムIでは、患者さんとの接し方、困難な症例に対する思考プロセスなどを診療やカンファレンス等を通じて徹底的にトレーニングできました。深く考える姿勢が身についたので、2年目の協力病院でも主体的に学ぶことができました。大学には、高い臨床力と広い視野を持つ魅力的な医師が多く、自分もその一員になりたいと思い、入局を決めました。現在は消化器内科で臨床業務に携わる一方、基礎研究を通じて難治疾患に対する新しい治療の開発を目指しています。

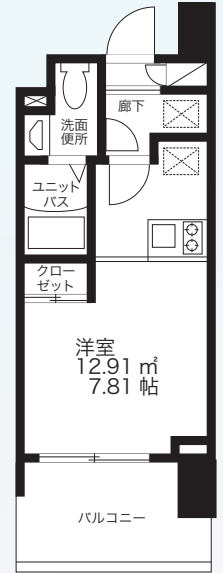


# 当院研修医の待遇

身分	非常勤職員(臨床研修医)
給与	平均320,000円/月(2021年度実績 手当等含む) 時間外手当：有 通勤手当：無 賞与：無 診療夜間看護等手当：15,000円/回
社保	健康保険 厚生年金 雇用保険(労災適用あり)
休暇	有給休暇：13日(10日は半年後、付与) その他：本学規定の無給休暇：有
宿舎	全82戸 借上宿舎(単身用)家賃：50,000円/月 ※宿舎利用に際して個別の規程あり ※増戸の予定あり 1年次当院で研修を行う者は全員入居可 2年次当院で研修を行う者については空きがあれば入居可
健康管理	定期健康診断：年1回 保健管理センター：随時
その他	アルバイト：禁止 本学附属図書館利用：可 学内PCで文献検索：可能 学会への参加：可(参加費支給：無)

## 当院研修医用宿舎

- 全4棟の借上宿舎
- 全て病院から徒歩10-15分
- 湯島聖堂などの史跡や美術館巡り、情緒あふれる下町散策など、休日には心も体もリフレッシュできます



## 大学病院の強みを生かした充実した研修環境と安心のサポート体制

### 研修サポート体制

- ホームカミングデーや個別面談で研修をサポート(年2回)
- 研修医代表委員と意見交換し、研修環境の改善に取り組んでいます

### 研修医が使用可能な設備

- 研修医室
- 休憩スペース
- 研修医カンファレンスルーム
- 充実したオンライン教材(UpToDate・Safety Plus)
- 海外ジャーナルにもアクセスできます

### 屋根瓦方式の教育体制

- 医師が医師を育てるというマインドを大切に、学生・研修医・上級医・指導医がチームを組んで診療を行います



## 研修医 PROFILE

**内田 嶺花**  
2021 プログラムII 2年目 | 東京医科歯科大学

初めての2年間で、academicで専門性の高い症例が集まる大学病院と、common diseaseから専門施設へ送られる前の治療困難な症例まで幅広く扱う市中病院との両方を経験でき、毎日が刺激的で学びの多い研修を行えます。また知識も経験も豊富で教育熱心な上級医からの直接指導のもと、全国から集まる優秀な研修医同士で切磋琢磨することで、医師の土台をしっかりと築くことができます。

**高野 祐二**  
2021 プログラムII 2年目 | 東京医科歯科大学

まず何より指導医の先生が教育熱心な方ばかりで、日々充実した研修を送ることができています。研究や設備導入も進んでおり、最先端の治療や低侵襲手術に力を入れているのも医科歯科の特徴の一つだと思います。また都心に位置して交通の便も良く、生活面で困らないのも研修を送る上で嬉しいところです。

**岸原 港**  
2022 プログラムI 1年目 | 筑波大学

医科歯科の魅力はバランスの取れた研修システムです。大学病院では、さまざまなバックグラウンドの同期の研修医やロールモデルとなる先生方と、専門的ながらもベーシックな医学を学べます。研修センターからのサポートも手厚く、open-mindedな環境で安心して研修できます。2年目の協力病院は豊富な選択肢があり、大学病院で学んだコアなところを活かしてより実践に移す経験を多く得られます。このように多くの要素をカバーしているのは医科歯科ならではの強みです。

**近藤 紫織**  
2022 プログラムI 1年目 | 杏林大学

医科歯科の最大の魅力は、指導体制です。医科歯科での研修は、わからないことを質問できる環境が確立されており、日々の診療では診察、診断、方針まで研修医が考えた上で、アセスメントをいただいています。さらに、診療科内で勉強用の資料が共有されているため、日々上級医の先生方に追いつきたい、努力したいと思わせてくれる場所です。全国から集まった優秀な同期、成長させてくださる上級医の先生方のおかげで入職時の不安は払拭され、どのような医師になりたいかをしっかりと考えながら、充実した研修生活を過ごしています。

**古野 秀裕**  
2022 周産期プログラム(小児) 1年目 | 東京医科歯科大学

医科歯科の一番の魅力は教育環境が充実しているところです。教育熱心な先生方の指導のもとで研修でき、また学生に教えることでさらに自分の勉強にもなります。専門性の高い疾患に触れることで、たくさん刺激を受ける毎日です。全国から集まった志の高い同期とともに切磋琢磨しながら楽しく研修できるので、ぜひ一度見学に来て自分の目で確かめてみてください。

**片桐 碧海**  
2022 基礎研究医プログラム 1年目 | 東京医科歯科大学

基礎研究医プログラムを選んだ理由は、学部から初期研修へと学問から臨床に進むタイミングで、大学院でさらに学びを深めたいと考えたからです。特に、本大学のプログラムは社会疫学の教室も選択可能であり、人々がより健康に生活するための予防医学に携わりたいと思い選択しました。臨床現場での気づきや疑問を、研究を通して明らかにすることで社会に還元したいと思っています。本大学は、豊富な知識と経験を持った上級医が大勢いるので、アセスメントや手技の多岐に渡り、しっかりとした体制のもとで学べる環境が整っています。また、シミュレーターが多数そろっているスキルスラボを24時間自由に使えることも大きな魅力だと思います。